

即行動!!現場主義

神奈川県議会議員

芥川かおる



き らめく座間の未来のために!
ず っと変わらない姿勢!
な るほど県政!

— 県政レポート — 令和4年1月 第27号



令和四年



県民の皆様とともに新年を迎えられたことを心から慶び合わせていただきます。

昨年、新型コロナウイルスによる影響で県民生活、地域経済に大きな打撃を与えた1年でありました。特に7月から8月にかけて感染爆発ともいえるべき急激な増加を辿り、医療現場ではこれまでにない最大の危機を迎えました。そうした中、国がワクチン接種を懸命に進め、8月半ば過ぎに2万5千人を超えていた全国の新規陽性者も9月末には1128人まで減少し、緊急事態宣言も9月30日に解除されました。以降、陽性者の数は落ち着いておりますが、国では「次の感染拡大に向けた安心確保のための取組の全体像」が取りまとめられました。今後の感染拡大に備え、「医療提供体制の強化」、「ワクチン接種の促進」、「治療薬の確保」を進めるとともに、「経済社会活動の持続を可能とするため新たな日常の実現」を図ることとしました。

県としても、こうした国の方針を踏まえ、感染拡大への備えとともに、日常生活を取り戻すための対策に取り組んでいくこととありますので、私も市民の皆さまとともに安心・安全で暮らせる日常を取り戻してまいります。

あけましておめでとうございます。

皆様におかれましては、穏やかな新年を迎えられたこととお慶び申し上げます。

昨年も前年に続いて新型コロナウイルスが猛威を振るいましたが、国や地方行政、民間団体等による世界トップレベルのワクチン接種が進められ、更には各種業界等の一丸となった感染防止対策に努められた証として、昨年9月以降急速に感

新年のごあいさつ

芥川かおる後援会
会長 石川 正治



染者数が激減し、終息への兆しさが見えて来たように感じました。本年は、皆様方と共に更なる感染対策に取組みながら、後援会活動を積極的に進めて参りたいと思っておりますので更なるご支援、ご厚情を賜りますことをお願い申し上げます。皆様はじめ、ご家族ご一同様のご健康とご多幸を心よりご祈念申し上げます。新年のご挨拶とさせていただきます。

入谷の田んぼに 巨大ツリーが出現

昨年の12月25日に地元有志の皆さんが中心となり、コロナで様々な行事が中止となっている中、地元を盛り上げようと入谷の田んぼでクリスマスツリーが出現しました。田んぼの中に巨大ツリーが設置され、ミニライブも行われ、イベントのフィナーレには座間市と友好姉妹都市である秋田県大仙市の花火師による花火が打ち上げられました。



国道246号線

東原四丁目交差点 渋滞解消へ

昨年の9月に高波貴志市議会議員より、国道246号線の東原四丁目交差点付近の渋滞について相談を受け、甘利明代議士に相談をしたところ、国交省道路局と調整をしていただきました。9月末に甘利代議士、高波議員、市の担当職員と要望に伺ったところ、道路局長が対応にあたり、回答をいただきました。

国道246号線の対策として交差点東側の右折レーンを、現況40mから120mに延伸する予定をしております、補正予算での事業化を目指し、予算要求をしております。

また、市道13号線の対策として、交差点北側の右折レーンを、現況40mから85mに延伸する予定としており、令和3年度より工事を実施する予



定とのことではありません。

国と市が施工時期を合わせ、それぞれの右折レーンの延伸を集中的に行うことにより、地域交通への影響を最小限に抑えることができ、今までの右折レーンでの右折待ちの車が、直進・左折車の通行に支障となっていました。交差点への通行がスムーズになり、渋滞が緩和されるものと期待ができます。

引き続き、国・県・市の連携を図り、実現に向けて取り組んでまいります。

令和3年第3回定例会 本会議 自民党代表質問にて

通学中の児童の安全確保について

本年6月22日、千葉県八街市において、下校途中の児童の列に酒気を帯びた運転手が運転するトラックが突っ込み、児童2人の尊い命が奪われ、3人が重体や重症となる痛ましい事故が発生した。

政府は、市町村教委、道路管理者、警察により公立小学校の通学路を合同点検することとした。そこで合同点検の実施結果と、この結果を踏まえ、通学中の児童の安全確保に向けてどのように取組んでいくのか？

教育長答弁

県教育委員会では、事件発生後、直ちに各市町村教育委員会に通学路の安全確保を依頼するなど、子どもたちが安全に、安心して学校に通えるよう、迅速な対応に努めて



ティアによる見守りや児童への安全教育等の対策を実施している。

残りの26箇所についても、今年度中に新たな看板の設置や交通安全啓発の大型ステッカーを電柱に貼りつけるなどの対策を行う予定となっております。

また、児童への安全教育について、児童が危険を予測し、自ら考えて事故等を回避できるように、交通安全教育の一層の充実について、各市町村教育委員会に働きかけていく。

質問

その後、国の通知を受け、各市町村教育委員会が道路管理者や地元警察署等と行った通学路の合同点検の結果、対策が必要な箇所は、政令市を除いた県域の市町村で966箇所となっている。

このうち、学校や市町村教育委員会による対策が必要な箇所は378箇所だが、既に352箇所についてはポラン

第6波に向けた医療提供体制の充実について

質問

新たに到来が予測されるいわゆる第6波に向けては、どのように医療提供体制を充実していくつもりなのか？

知事答弁

第3波では、全国的に病床がひっ迫し、本県も新規陽性者は995に達するなど、同様な状況に陥った。これを受け、国は第3波の2倍の患者にも対応できるよう都道府県に指示し、本県も各医療機関と調整のうえ、1790床の病床を確保した。

しかし第5波では、第3波の約3倍の新規陽性者が生じ、再び病床がひっ迫した。こうした中で、第5波での状況を踏まえ、国からきたる第6波に備え、病床数を、この

夏の入院患者の2割増すよう要請があった。

そこで、県では、医療従事者の勤務シフトまで考慮したうえで、さらにコロナ病床を拡大していただくよう、各医療機関と個々に調整を行い、その結果、国の要請のとおり、2500床を確保する体制を整えることができた。

また、病床確保と同時に、「予防」、「早期診断」、「早期治療」という、そもそも感染させない、感染させたとしても入院や重症化に至らせないための取組が重要である。

そこで「予防」はワクチン接種の促進、「早期診断」は抗原検査キットの普及、「早期治療」は中和抗体療法などをしっかりと取り組んでいく。

芥川かおる 県政報告会

日時 令和4年2月20日(日)
場所 ハーモニーホール座間 小ホール
問合せ 芥川かおる事務所 TEL046-244-0281

芥川かおる事務所

発行

〒252-0021 神奈川県座間市緑ヶ丘1-1-35(2F)
TEL 046-244-0281 FAX 046-244-0481

オフィシャルサイト 絆 https://akutagawakaoru-kizuna.jp/

みなさんの「声」を聞かせてください!

